

部局名	上下水道局	所属名	経営企画課	所属長名	御園生 悟	電 話	483-6572
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9908		事務事業名称	総務管理費(水道事業_収益的支出)						短縮コード	経常	9908	臨時	
予算区分	会計	63	水道事業会計_収益的支出	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	05	総係費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例・八千代市水道事業及び公共下水道事業管理規程							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和39年水道創設準備開始 水道事業が円滑に運営できるよう庁舎の維持管理と各課の総合調整を図る。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
事務のO A化が進み、業務の合理化、経費削減が求められる。また、環境への配慮も必要になっている。						大項目（節）	04	水道						
						中 項 目	01	水道						
						小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上						
						細 項 目	03	水道事業の健全経営						
					実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民及び上下水道局職員									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 水道事業が円滑に運営できるよう庁舎設備の維持管理と各課の総合調整を図った。									
	※平成22年度に計画していること： 水道事業が円滑に運営できるように庁舎の維持管理と各課の総合調整を図る。									
意図 （何を狙っているのか）	庁舎の維持管理及び上下水道局内部管理業務の調整									
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外									
区 分					単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	給水人口	人	189,541	189,946	190,695	194,000			
	指標 2	水道事業に係る職員数	人	44	44	42	43			
	指標 3									
活動指標	指標 1	事務事業評価日数	日	244	243	242	243			
	指標 2									
	指標 3									
成果指標	指標 1	文書受付件数	件	914	959	1,048	1,050			
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード		9908	事務事業名称	総務管理費(水道事業_収益的支出)			所属名	経営企画課
			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	31, 861	29, 960	26, 878	27, 569	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			庁舎維持管理（委託・修繕） 14, 153, 280円 光熱水費 3, 464, 716円 OA機器賃借料 5, 774, 984円	庁舎維持管理(委託・修繕) 12, 951, 330円 光熱水費 3, 493, 878円 OA機器賃借料 5, 416, 838円	庁舎維持管理(委託・修繕) 12, 653, 231円 光熱水費 2, 905, 098円 OA機器等賃借料 5, 375, 195円	庁舎維持管理(委託・修繕) 12, 835, 000円 光熱水費 3, 394, 000円 OA機器賃借料 2, 972, 730円	
	人件費(B)			千円	70, 336	66, 445. 9	63, 637. 4	63, 637. 4
トータルコスト(A)+(B)			千円	102, 197	96, 405. 9	90, 515. 4	91, 206. 4	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	この事務を的確に遂行する事で、上位施策の目標達成に寄与することが出来る。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☐ 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	電子入札の拡大や庁舎管理委託等の契約手法の見直しを行い、業務の合理化を図る必要がある。				
			☒ 達成していない					
			☐ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	内部管理事務であり、民営化はできない。				
☒ 可能性はない								
☐ 評価対象外事項								
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	水道事業の本質から、対象が変わることがない為。					
		☐ 見直す必要がある						
		☐ 評価対象外事項						
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある					
			☒ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性はある					
			☐ 可能性がない					
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等	契約形態の見直しを図ることにより、業務の合理化が図れる。					
		☐ 臨時的任用職員等の活用						
		☒ I T化等の業務プロセスの見直し						
		☐ 受益者負担の見直し						
		☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
		☐ 上記以外の方法		2		実施主体 (所管部署)		
		⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある				
	☒ ない							

コード	9908	事務事業名称	総務管理費(水道事業_収益的支出)				所属名	経営企画課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			平成２２年度より委託（旧役務）契約についても電子入札を導入し、事務の効率化を進める。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			庁舎管理業務委託については、平成２０年度より債務負担行為による３ヵ年契約を行っており、平成２３年度からは長期継続契約により経費の節減が図れる。また、平成２２年度から委託契約について電子入札の対象として含めることから、事務の効率化が見込まれる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☒	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
特になし。									

所属長コメント	委託業務については、契約手法及び仕様書の再検討を行い、経費の節減、業務執行の合理化を進める。また、電子入札についても対象範囲を拡大し、事務の効率化をさらに図っていく。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			業務委託契約内容の見直しについては、順次推進すべき。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									